



はじめに

このマニュアルには、プライマリ GSSM GUI から Cisco Global Site Selector (GSS) プラットフォームを設定し、グローバル サーバ ロード バランシング を実行するための情報が記載されています。グローバル サーバ ロード バランシング の作業には、GUI (グラフィカル ユーザ インターフェイス) が必要になるものと、CLI (コマンドライン インターフェイス) が必要になるものがあります。多くの場合、プライマリ GSSM では GUI または CLI のどちらかを選択できるオプションが用意されています。このマニュアルには、CLI を使用する必要がある作業 (ステイック グループの設定など) も記述されています。

ここで説明する内容は、次のとおりです。

- [対象読者](#)
- [このマニュアルの使用方法](#)
- [関連資料](#)
- [記号と表記法](#)
- [マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびシスコのセキュリティ ガイドライン](#)

対象読者

このコンフィギュレーション ガイドを使用するには、GSS プラットフォームハードウェアに関する豊富な知識が必要です。さらに、基本的な TCP/IP およびネットワーキングの概念、ルータ設定、Domain Name System (DNS; ドメインネーム システム)、Berkeley Internet Name Domain (BIND) ソフトウェアや類似の DNS 製品、および組織特有のネットワーク設定について精通している必要があります。

このマニュアルの使用方法

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章 / タイトル	説明
第 1 章「GSS の導入」	GSS 製品の基本的概念、および重要な GSS 関連用語について説明します。
第 2 章「リソースの設定」	ロケーション、リージョン、所有者で GSS のネットワーク リソースを編成する方法を説明します。
第 3 章「送信元アドレス リストの作成」	送信元アドレス リストの作成と変更を説明します。
第 4 章「ドメイン リストの設定」	ドメイン リストの作成と変更を説明します。
第 5 章「キープアライブの設定」	グローバル キープアライブ パラメータの変更および共有キープアライブの作成について説明します。
第 6 章「回答および回答グループの設定」	GSS の回答および回答グループの作成について説明します。
第 7 章「DNS 規則の作成および変更」	GSS ネットワークですべてのグローバル サーバロード バランシングを管理する DNS 規則の構築方法について説明します。

章/タイトル	説明
第 8 章「DNS スティッキの設定」	ネットワークの GSS デバイスに対してローカルおよびグローバル DNS スティッキの構成方法を説明します。
第 9 章「ネットワーク プロキシミティの設定」	ネットワークの GSS デバイスに対してプロキシミティの設定方法を説明します。
第 10 章「GSS GSLB 動作のモニタリング」	GSS ネットワークのグローバルロードバランシングの状態を監視できるツールについて説明します。
付録 A「プライマリ GSSM GSLB のエラーメッセージ」	プライマリ GSSM グローバルサーバロードバランシング運用時のエラーメッセージについて説明します。
付録 B「スティッキおよびプロキシミティ XML スキーマファイル」	GSS に用意されている 2 つの XML スキーマファイルを使用して、スティッキ XML 出力ファイルとプロキシミティ XML 出力ファイルの記述方法、および検証方法について説明します。

関連資料

GSS のマニュアル一式には、これ以外にも次のマニュアルが用意されています。

マニュアルタイトル	説明
『 <i>Global Site Selector Hardware Installation Guide</i> 』	GSS デバイスのインストールおよび運用開始にあたっての情報が記述されています。インストールに向けての準備や装置ラックへの GSS デバイス設置方法に加え、システムハードウェアの管理とトラブルシューティング方法が説明されています。
『 <i>Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco Global Site Selector</i> 』	GSS プラットフォームにおける適合規格および安全に関する情報が記述されています。
『 <i>Release Note for the Cisco Global Site Selector</i> 』	GSS ソフトウェアにおける運用上の考慮事項、注意事項、および新しい CLI コマンドの情報が記述されています。
『 <i>Cisco Global Site Selector Getting Started Guide</i> 』	グローバル サーバ ロード バランシングを実行するための GSS の設定、構成、およびその準備に関する情報が記載されています。
『 <i>Cisco Global Site Selector Administration Guide</i> 』	GSSM および GSS デバイスの適切な設定、管理、および保守に必要な手順（ログイン、セキュリティ、ソフトウェア アップグレード、GSSM データベース管理、ロギングなど）について説明しています。
『 <i>Cisco Global Site Selector CLI-Based Global Server Load-Balancing Configuration Guide</i> 』	CLI からグローバル サーバ ロード バランシングを実行するための プライマリ GSSM の設定に関する情報が記載されています。
『 <i>Cisco Global Site Selector Command Reference</i> 』	構文やオプション、関連コマンドをはじめ、すべての GSS CLI コマンドの一覧がアルファベット順に記述されています。このマニュアルにも CLI インターフェイスの使用方法が記述されています。

記号と表記法

このマニュアルでは、特定の情報を識別するために、次の記号と表記方法を使用しています。

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

太字	コマンドおよびキーワードは 太字 で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する変数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。

出力例では、次の表記法を使用しています。

screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 太字の screen フォント で示しています。
<i>イタリック体の screen フォント</i>	ユーザが値を指定する変数は、 <i>イタリック体の screen フォント</i> で示しています。
→	このポインタは、例の中の重要な行を強調しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (< >) で囲んで示しています。

[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

GUI の各要素では、次の表記法を使用しています。

太字	GUI 要素上でキー入力または操作が必要なことを示します。
Courier	CLI プロンプトをはじめ、コマンドラインに表示されるテキストを示します。
太字の Courier	コマンドラインで入力するコマンドおよびテキストを示します。
イタリック体	ディレクトリおよびファイル名はイタリック体で示します。



注意

機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



(注)

重要な関連情報、注意、推奨情報を示します。

1. リスト項目に番号がふられている場合、その順番が重用です。
 - a. 2 つめのリスト項目にアルファベットがふられている場合、その順番が重要です。
- リスト項目に黒丸がふられている場合、その順番は重要ではありません。
 - リスト項目がインデントされている場合、そのリストのサブピックの順番は重要ではありません。

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびシスコのセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドラインに関する情報、および推奨エイリアスや一般的なシスコ マニュアルに関する情報については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。すべての新規または改訂されたシスコ マニュアルについても記載されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

